

令和8年度 彩の国あんしんセーフティネット事業

ブロック会議

実施日 ／ 参加者	第1ブロック	7月24日(金) 15名
	第2ブロック	7月17日(金) 37名
	第3ブロック	8月7日(金) 27名
	第4ブロック	8月26日(水) 31名
対 象	会員施設長・相談員、市町村社協担当職員、自立相談支援機関相談員	
事例報告	○第1ブロック社会貢献支援員 高橋氏 「長期就労困難と家計悪化が重なった 事実婚世帯の支援」 ○第2ブロック社会貢献支援員 久保氏 「入金日がずれた事により自立が遅れた相談者」 ○第3ブロック社会貢献支援員 小川氏 「対応が難しかった事例」 ○第4ブロック社会貢献支援員 二連木氏 「自閉症児を育てるひとり親世帯への社協と連携した 伴奏型支援」	



グループワークの様子



社会貢献支援員から会議のまとめ

内容
事務局からセーフティネット事業、就労支援や衣類バンク事業の説明をし、推進協事業の理解促進を図りました。 また、各ブロックの社会貢献支援員から事例報告をいただき、グループワークでは、事例を聞いての感想や、日々支援をするなかで、困難であった事例や現に困っていること等、意見交換を行いました。
参加者の声
【実践報告・事例報告を聞いて】 ・支援をするうえでの思い・ポイントをきけたことがよかったです。 ・自分とは異なる着眼点でした。セーフティだけでなく、別事業での訪問の際にも参考にしたいです。 ・実践から、事業内容や対応について、事業のあり方等を知ることができました。 【グループワークに参加して】 ・皆さん、同じような事で悩まれていて、安心しました。そこに対しても、色んな意見が聞けて良かったです。 ・フードバンクの利用方法について各市町村で方法がいろいろあることが分かった。交通費支援金の経験がなかったので参考になりました。 ・社協の方々より生保ケースやスマホ決済について等の話も聞けて、とても勉強になりました。